



三箇小だより

令和7年11月20日
大東市立三箇小学校
第12号
生きる喜びをもった
たくましい子

子どもたちの成長の歌声・演奏一大感動の校内音楽会

11月7日（金）には、全学年の児童が集まって、11月11日（火）には、保護者の皆様に参観していただく校内音楽会を開催いたしました。1年生は、学級閉鎖のため、11月19日（水）に開催いたしました。

すべての学年の子どもたちが全力を出し切り、大感動の校内音楽会になりました。子どもたちはこの日をめざして、仲間と励まし合い、先生も一緒になってみんなで練習を重ねてきました。当日は、緊張しながらも、保護者の皆様に、いい演奏を届けたい、喜んでもらいたいという思いを込めて、発表することができました。保護者の皆様のあたたかなまなざしと、たくさんの拍手は、子どもたちの自信と次への意欲につながったと思います。本当にありがとうございました。

1年生は、初めての音楽会で、ドキドキしたことと思います。「わらべうたメドレー」では、「もういいかい?」「まあだだよ。」のかけ合いがあったり、トーンチャイムの演奏があったりして、素敵な発表でした。「きょうもあしたも1年生」の斉唱では、歌声ががらりと変わり、1年生とは思えないほど、やさしくかわいらしく、そして、美しい歌声でした。

1年生 斉唱「わらべうたメドレー」



2年生 音楽物語「かさこじぞう」



2年生、音楽物語「かさこじぞう」は、国語で学習した内容を上手に表現できていました。運動会で使ったバンダナを手ぬぐいに見立て、じいさまやばあさま、地蔵様になりきってセリフを言っていました。元気いっぱいの歌声も素晴らしかったです。じいさまとばあさまのあたたかい心や思いやりの心がお地蔵様に伝わり、しあわせなお正月を迎えられたことがよく伝わってきました。素晴らしかったです。

3年生、ボディパーカッション「紅蓮華」は、全員の動きがそろっていてとてもカッコ良かったです。リコーダー奏「リコーダー星への冒険の旅」では、今年から学習し始めたリコーダーで、さまざまな曲調に合わせて、冒険のようすを見事に表現できました。「小さな世界」の合唱では、英語の歌詞もばっちり。美しい姿勢と元気いっぱいの笑顔が、見ている人を楽しい気持ちにしてくれました。

3年生 ボディパーカッション「紅蓮華」



4年生、合唱「歩いてゆこう Movin' n On!」は、「失敗を成功のもとにしよう!」「何度でも顔上げて歩いてゆこう!」と前向きな歌詞が4年生にぴったりでした。かわいらしい振り付けとすがすがしい歌声がマッチして、聴いていて明るき前向きな気持ちになりました。合奏「怪獣の花唄」では、初めて、木琴や鉄琴やオルガン、たくさんの打楽器を使っての演奏でした。みんなでリズムに乗って、気持ちをひとつにしてつくり上げた、素晴らしい演奏でした。



4年生 合奏「怪獣の花唄」



5年生 合奏「残酷な天使のテーゼ」

5年生は、合唱「ハローシャイニングブルー」、本当に何度聴いても美しく、丁寧に歌う姿からは、5年生の純粋な心が伝わる歌声でした。聴いていて穏やかな優しい気持ちになりました。合奏「残酷な天使のテーゼ」では、力強さと優しさを表現した見事な演奏だったと思います。5年生1人ひとりが、みんなの音を合わせようとしているのが伝わり、あたたかい気持ちになりました。

6年生は、小学校生活最後の校内音楽会でした。おそろいの【HERO T-シャツ】を着て登場です。合唱「マイバラード」は、まとまりのある歌声で、6年生の集団の力の大きさを感じました。今の仲間と過ごす卒業までの数か月を思い描きながら歌っていたのではないのでしょうか。合奏は、軽快なメロディーの「青と夏」、重厚な曲想の「剣の舞」の2曲。どちらの曲もそれぞれの楽器の良さを生かしながら、ひとつにまとまって作り上げられた迫力のある演奏で圧倒されました。



6年生 合唱「マイバラード」



6年生 合奏「青と夏」「組曲『ガイーヌ』より 剣の舞」



1人ひとりには全力で、そして、みんなで心をひとつに声やいろいろな楽器の音が重なりあって出来上がるのが、音楽の素晴らしいところだと思います。どの学年も、今までで最高の本当に素晴らしい演奏でした。三箇小学校の子どもたちは、素直で、一生懸命頑張るところがいちばんの良さだと感じます。子どもたちの頑張る姿、一生懸命な姿が大好きです。

音楽会の取組みを通して、成長した1人ひとりの頑張る力と集団としての高まりを、普段の授業や次の取組みの中でもたくさん見られることを期待しています。